

タブノキ

[木本] 《嗜好》



枝は横に広がる。



葉の幅は中間より少し上が最も広い。



花後、花柄は赤くなる。。

区別のポイント

新芽と花柄が赤い。葉は革質で全縁、表面は濃い緑色、裏面は緑白色。枝は横に広がる。

形態 常緑高木。高さ 20m。

分布 本州・四国・九州・沖縄

名前の由来 朝鮮語で丸木船を tong-bai と言い、これが転訛したとの説がある。

葉 〈全体〉倒卵状長楕円形で長さ 8～15 cm、幅 3～7 cm。

〈付き方〉互生で枝先に集まって付く。

〈葉柄〉2～3 cm。

〈基部〉くさび形。

〈葉先〉短く尖り鈍頭。

〈縁〉全縁。

備考

出典 9